

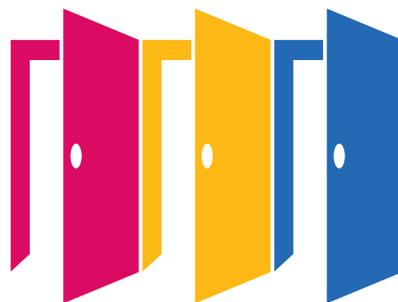
Rotary



八尾ロータリークラブ会報

2021
vol.60
No.22

5 / 26



Rotary Opens Opportunities



八尾RCバナーの主旨
「我々のクラブは、老いも若きも
相手を敬愛し、和気あいあい、
楽しいクラブライフを送っている
ことが誇りであります」

国際ロータリー テーマ

ロータリーは機会の扉を開く 国際ロータリー 会長 ホルガー・クナーク

国際ロータリー 第2660地区 テーマ

BACK, To the FUTURE ~基本に戻って、未来へ~ 国際ロータリー 第2660地区 ガバナー 簡 仁一

八尾ロータリークラブ テーマ

ロータリアンらしく 八尾ロータリークラブらしく 会長 飯田 寛光

第2879回 例会 プログラム

- 開会 「点鐘」
- ロータリーソング
- 出席報告
- ロータリーの友紹介
倉内 雅寛 会員
- その他の報告
- 会務報告 「会長の時間」「幹事報告」
- SAA報告 ニコニコ箱
- 卓 話
「私とお酒」
佐野 清 会員
- 閉会 「点鐘」

■卓話予告

6/2 活動報告

6/9 60周年記念式典

6/16 活動報告

「1年を振り返って」 飯田寛光会長

会長の時間

大阪府の新型コロナの感染拡大は、最悪の状況です。4月25日に出された緊急事態宣言は、当初の5月11日から5月31日まで延期されました。現在の重症病床使用率からしても、やむをえないことだと思います。外出を控えて、ステイホーム。命を守る行動をとってください。できることを、誠実にやっていきましょう。

さて本日は3月3日に続いて、A・Fシェルドンの「サービス理念」のお話をします。

前回は資料の6ページにある「幸せの三角形」までお話ししました。「Happiness 幸福」とは1.「Money 金銭」物質的な安定をベースに、2.「Love 愛」まわりの人から愛され、尊敬される。信用、信頼されること。そして3.「Conscience 良心」自らの良心(善悪を正しく判断し、正しく行動しようとする心)・自尊心を保つということ。正直で思いやりの心を持つことです。

明日食べるものもないような貧困は、幸せと言えるでしょうか。まわりの人から嫌われて生きるのは、幸せなことでしょうか。嘘をついて、人をだまして生きるのは、幸せなことでしょうか。個人差はあると思いますが、自

幹事報告

分自身に問いかけてみてください。というところまでお話ししました。

今日はシェルドンの唱える「サービス理念」の一番大事な部分、「サービス」を中心とした三角形についてお話しします。

中心にS (Serviceサービス)があり、三辺はQ1 (Quality質)、Q2 (Quantity量)、M (Mode of Condition 管理状態)を表します。

満足感のあるサービスをするためにはまず、正しい管理状態、すなわち正しい人間性・人格を持った人が、正しく事業を管理することが大切で、次に高い品質と適切な量が必要です。この三者がそろえば、満足できるサービス活動ができます。

このサービスの三角形は、あらゆる業種に適用できます。皆さんも一度、ご自身の会社にあてはめてみてください。

まず品質の高い製品を作って、適正な価格をつけることが最初のステップです。次は、いかにして適切な量を作るかです。第3のステップは、管理の方法、すなわち事業を営む人間の行動を正しく管理することです。

このサービスの三角形は、モノの価値を計る普遍的な基準だと考えられます。この3つの要素がそろって初めて、価値あるサービスを提供することが可能になります。

すべての事業所には、正しい「質・量・管理の方法」が適用されなければなりません。

私も自分の会社はこの考え方をあてはめて経営を考えています。その上で、会社のモットーを「品質、納期(工程)、金額を守る」としています。

これらを守ることにより、断られる理由がなくなります。そしてその結果としてリピーターや常連客、パトロンを確保できるのだと思います。

皆さんもぜひ、ご参考になさってください。

▼4月27日に地区インターアクトの合同会議がZoomで開催され、曾家会員に出席いただきました。

▼4月28日に次年度の被選理事会と、クラブ協議会が開催されました。

▼5月1日に春のRYLAセミナーが、Zoomで開催されました。飯田会長をはじめ、会員の皆様にご参加いただきました。

▼10日、八尾RACの例会がZoomで開催されました。

▼IM第4組で、会長エレクト懇談会が13日に、会長懇談会が21日に開催されます。田中会長エレクトと飯田会長にご参加いただけます。

▼22日に次年度の地区会員増強セミナーがZoomで開催されます。田中会長エレクト他にご参加いただきます。

▼23日にRACの地区年次大会がZoomで開催されます。飯田会長ほかにご出席いただけます。

▼本日例会後、理事会を開催します。

▼本日理事会終了後、子供食堂への寄付金贈呈式を行います。



米山奨学生より

▼ウアール・ミナ・ミネア・アレクサンドラ様

大阪国際大学観光学科の3年生です。フランス・パリの東にあるランス出身です。小さいですが、歴史のある街です。

日本語を話したいと思い、また日本の文化を勉強したいと思い、4年前に来日しました。言語を学ぶのが好きで、韓国語も勉強しています。

米山奨学生になれて、光栄です。今後もよろしくお願いたします。

将来は通訳ガイドになりたいと思っています。



その他の報告

▼新宮 一誓・次年度幹事

26日の例会前に次年度被選理事会を、また例会後に次年度クラブ協議会を開催します。

卓話

「クラブ研修委員会より」

▼クラブ研修委員会・井川 孝三 委員長

本日は卓話を通して、ロータリーのことを皆さんに少しでも学んでいただければ、と思います。

まずはロータリーの3つの義務について、松井幹事からご紹介願います。続いてクラブ研修委員会の長竹委員からはロータリーの友について、飯田会長からはロータリーの歴史について、それぞれ説明していただきたいと思っています。

▼松井 良介 幹事

ロータリーには会費を払うこと、例会に出席すること、そしてロータリーの友を読むこと。この3つの義務があります。

▼クラブ研修委員会・長竹 浩 委員

「ロータリーの友」について、ご説明します。ロータリーの友ははじめ、横書きで創刊されましたが、俳壇など縦書きが望ましい内容のページも出てきたため、現在のように横書きと縦書きが併存して、両面が表紙のスタイルになっています。

友はやがて国際ロータリー(RI)の指定雑誌に認定され、1980年からはRIの公式地域雑誌となりました。公式雑誌として認められるためには「RI会長のメッセージを掲載する」、「RIが指定する記事を掲載する」などの要件を満たす必要があります。

またロータリーには毎月、「特別月間」が指定されています。11月はロータリー財団月間、1月は職業奉仕月間、5月は青少年奉仕月間などです。友ではそれぞれの特別月間にちなんで、その月の号に特集記事を掲載しています。担当の委員長になられた方は特に、その特集をお読みいただくと、勉強になると思います。

会員の皆さんは年会費とともに「ロータリーの友購読料」として、1冊あたり220円をご負担いただいています。会員には購読の義務もございますので、ぜひご一読いただきますよう、よろしくお願いたします。

▼飯田 寛光 会長

ポール・ハリスがロータリークラブを創設して2年目、弁理士のドナルド・カーターを勧誘します。入会を勧められてRCの活動内容を聞いた彼は、「もっと社会に奉仕するような活動をすべきだ」と言って、入会を断ります。

これがきっかけとなりロータリーには、後に社会奉仕と呼ばれるようになる内容の活動も、付け加えられることになりました。

▼井川 孝三 委員長

「ロータリーの友」を毎月お読みいただいていると、ロータリーのことがよりよく理解できるようになります。特にロータリー財団や米山奨学制度、青少年奉仕などについてはよく勉強できると思いますので、担当の委員長になった方をはじめ、皆さんぜひお読みください。

そのほかにも友には、興味深い記事もいろいろと掲載されています。たとえば最近の号では、プロ野球・阪神タイガースのルーキー、佐藤輝明選手のおじいさんが登場されています。実はこの方も、ロータリアンだそうです。佐藤選手は新人1年目ながら現在、阪神の4番打者として大活躍中です。父親は柔道をされていたそうですが、ロータリアンのおじいさんが彼に野球をやるよう勧められたそうです。

ロータリー創立の頃を考えると、ロータリアンは親睦に加えて社会奉仕にも目を向けるようになりました。当時はポリオが流行していたことなどもあり、社会に対して何かをすることも求められていたのです。

またアーサー・シェルドンがロータリーに、職業奉仕の考えをもたらしました。近年は職業奉仕の分野で対外的な事業を実施することもあるようですが、職業奉仕の原点は本来、内なるものであると思います。職業とは、神様から与えられた役割分担である、ともいえると思います。皆様も一度、それぞれで自分なりに職業奉仕について、考えていただければ、と思います。

今から約100年前には第1次世界大戦の中で、スペイン風邪が世界的に大流行しました。そのような時代にロータリークラブやライオンズクラブが発足します。戦争を起こさないことを願い、ロータリーは平和を目指した活動を続けています。

ロータリーでは第1次世界大戦やスペイン風邪によ

■ 出席報告

月日	会員数	出席	うち出席規定 適用免除者	出席率	メーク アップ	確定 出席率
4/7	64	39	11	73.58%	0	73.58%
4/21	64	37	8	74.00%		
5/12	64	29	8	58.00%		

るパンデミックの中でも、身体障がい者に対する奉仕活動などを行ってきました。現在の新型コロナウイルスのパンデミックの状況下でも、何かできることはないものか、考えていく必要があります。

ロータリークラブは創立以来、なぜ100年以上にわたって存続してくることができたのでしょうか。それはやはり、世の中の役に立っているからです。最初は親睦を目的にスタートしたロータリーでしたが、奉仕にも活動範囲を広め、社会にも認められるような存在になり、今日へと至っているのです。

ニコニコ箱

▼飯田会長 本日の卓話、研修委員会の皆さん宜しくお願いします。

▼吉本副会長 緊急事態、八尾市内でも依然感染者が増えています。皆様対策の再徹底を。

▼松井幹事 今年度もあと2カ月。コロナに振り回された1年ですが、最後にコロナに対する支援事業を行いたいと思います。

▼井川会員 卓話よろしく。

理事会議事録

日時:2021年5月12日(水)

承認事項

- 1.前回議事録
- 2.会計報告
- 3.会計監査の件
- 4.ローターアクト委員会事業報告の件
- 5.八尾をきれいにする運動推進本部への本部委員派遣について
- 6.子ども食堂支援
- 7.新型コロナウイルス対策 八尾市立病院寄付金の件